

管理番号	229
がん腫	胆道
レジメン名	GC+Pembrolizumab
1 コース日数	21 日
催吐性リスク分類	中等度*

催吐性リスク分類	使用制吐剤
高度	Day1 : アプレピタント Cap125mg+パロノセトロン注 0.75mg+デキサメタゾン注 9.9mg Day2-3 : アプレピタント Cap 80mg 1×朝食後+デキサメタゾン錠 4mg 2錠 1×朝食後(DEX は day4 まで)
中等度	Day1 : パロノセトロン注 0.75mg +デキサメタゾン注 9.9mg
軽度	Day1 : グラニセトロンゼリー1mg 点滴投与前
最小度	なし

・治療スケジュール

薬剤名	投与量	投与時間	日数																				
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
生理食塩液 硫酸マグネシウム	500mL 20mEq	90 分	↓*							↓*													
制吐剤		30 分(iv)	↓							↓													
ペムブロリズマブ	200mg/body	30 分	↓																				
シスプラチン	25mg/m ²	60 分	↓*							↓*													
ゲムシタビン	1000mg/m ²	30 分	↓							↓													

・備考

※Day2-3 に制吐剤として「デキサメタゾン錠 4mg 1錠 1×朝食後」を投与する。

※9 コース目以降、GEM+Pembrolizumab のみ投与する。